

『熊谷の子どもたちは、これができる!』

4つの実践 アクセル

- ①朝ごはんをしっかり食べる。
- ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。

④友だちをたくさんつくる。

③減運動 プレーキ

- ①テレビの時間を減らします。
- ②ゲームの時間を減らします。
- ③携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

# 別府小だより

令和7年10月21日(火)

No.7

学校教育目標

高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成  
知進んで学習する子 德他人を思いやる子  
体力・活力のある子



## 後期始業式のお話 「できる」の反対は?

後期が始まって様々な行事に挑戦する子供たち。漢字検定、計算検定、持久走大会、6年生は修学旅行があります。

10月14日(火)、サッカー日本代表がブラジル代表に2対0から3点を取って逆転勝利。ワールドカップ優勝を最多数誇るブラジルに勝ったのは、1989年の初戦以来初めてです。ブラジル代表が2点差をひっくり返されたのは、なんと73年ぶりだそうです。歴史的な勝利を挙げた日本代表の中に長友佑都(ながともゆうと)選手がいます。彼は著書でこんなことを言っています。「成功は人の表面を飾り、失敗は内面を豊かにする。失敗には成功に劣らぬ報酬がある」「成功は約束されていないけど、成長は約束されている」。また、バスケットBリーグで活躍している3ポイントシューターの富永啓生(とみながけいせい)選手。「やらずに後悔するよりも、やって後悔する方がいい」。

つまり、「できる」の反対は、「できない」ではなく、「やらない」です。

「何か挑戦するときに、できる できない の物差しで考えず、やるか やらないか で考えてみよう。」と始業式で子供たちに語りかけました。「やればできる」ではなく、「やらなきゃできない」。子供達には常にチャレンジャーでいてほしいと願っています。

文責 深澤 信也

「成功は約束されていないけど、成長は約束されている。」

努力しても成功するとはかぎらない。  
でも、「成長」はできる!」

「やらずに後悔するよりも、  
やって後悔する方がいい!」

できる できない  
やるか やらない  
か

11月の生活目標  
話をしっかりと聞こう  
(話している人に体を向けて)

## 5年生 林間学校(9月26、27日)

全員で励まし合いながら、登り切った地蔵岳。2日目の野外炊事では、上手に火をおこし、食材を切っておいしいカレーを作ることができました。宿泊施設から感謝状をいただきなど、大変立派な態度で臨むことができました。

## 4年生 校外学習(9月25日)

川越市立博物館、道の駅おがわまちに行きました。子供たちは、川越の歴史ある景観に感動し、昔ながらのお菓子の買い物を楽しみました。普段学校では味わえない和紙づくり体験に、子供たちは夢中になり、オリジナルの和紙を作ることができました。



## 熊子連タグラグビー大会 優勝(10月11日)

別府小学校では、休み時間にタグラグビーをやっています。有志のメンバーですが、6年生は優勝、5年生は4位と大活躍でした。